謹賀新年
良い年になりますように
願いを込めて

泊デイサービス　餅つき会

湯梨浜町社会福祉協議会　社協だより

ふくし湯梨浜

一人ひとりが輝き、安心と共感を生む福祉のまちづくり

新年のごあいさつ

湯梨浜町社会福祉協議会
会長
山田一男

町民の皆さま新年あけましておめでとうございます。家族そろって新年をお迎えになったことと思います。本年が町民の皆様にとってよい年になることを願っています。

さて、昨年は町民の皆様の福祉に対するきめ細かなご支援ご協力により福祉の推進を図ることができました。本当にありがとうございました。福祉も年々複雑多岐にわたります。皆様のご支援ご協力がなくして推進はできません。本年も社協の事業にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

誰もが生まれ育ったところで生涯を終えることを望んでいると思います。そのためには地域が安全で安心であることが必要です。

①出会ったら誰もが元気にあいさつをする
②誰もが他人を大切にする
③困った人がいればお互いに助け合う
④誰もがその人らしい暮らしができる
⑤思ったときに思ったことが学べる
⑥身近な自然や地域社会の人々の生活に触れることができる
⑦豊かな経験を得る機会がある

本年も社協は一生懸命、誠心誠意頑張りますのでご支援ご協力よろしくお願いします。

社協だより
ふくし湯梨浜
令和2年1月号
No.122

編集・発行　社会福祉法人 湯梨浜町社会福祉協議会
鳥取県東伯郡湯梨浜町泊1085-1　TEL(0858)34-6002　FAX(0858)34-6013
URL:http://www.yurihama-shakyo.jp

マイクロバス購入しました

この度、令和２年１月からマイクロバスを新しく更新しました。乗車席は19席、車椅子2席、計21名の乗車定員です。使用目的として主に次の事業に利用します。

◎のりあいバス（買い物・通院支援等）

移送手段を確保することが困難な方に対してマイクロバスを運行し、生活の利便性を図り在宅生活を支援します。

◎いこいの日（施設版いきいきサロン）

町内在住の高齢者が東湖園に集い、交流事業などのレクリエーションや趣味活動等に参加することにより、閉じこもりの防止や仲間づくりを図り、地域で元気に暮らすことを目的とします。

◎保健福祉会（地域の交流事業）

自治会の身近な生活の場で、住民同士がお互い助け合い・支え合う地域の交流事業等に利用します。

ありがとうございました　門田保全会からもち米の寄贈

平成20年から門田保全会では、多面的機能支払交付金の制度を利用して「小学生に生きた体験をさせ、豊かな感性を育てたい。」との思いから、もち米の栽培に取り組み小学生を中心に体験学習を行っています。内容は、田植え・生き物調査・稲刈り・もちつき・しめ縄づくりなど、年5回の体験学習を行い総勢30～40名の参加者が有り、今年で10年目となりました。毎年300kg前後収穫でき、収穫されたもち米は町内の福祉施設、こども園などに毎年寄付をしています。

この度、寄付していただいたもち米はもちつきをして利用者、地域ボランティアの方に食べていただきました。

11月号でお願いしましたスーツの提供につきましては、たくさんの町民の皆さまからご提供をいただきました。受付は一旦終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

暮らしサポートセンターゆりはま

湯梨浜町ふれあい総合相談所　1・2月の相談日

相談の種類	相談の内容	開設場所･開設日（時間13:00～16:00）
心配ごと（民生児童委員）	・日常生活上のいろいろな問題	ハワイアロハホール 1月14日 2月28日
行　政（行政相談委員）	・行政機関への意見･苦情	
人　権（人権擁護委員）	・人権に関わる問題	

◆専門相談 1・2月の相談日

相談の種類	相談の内容	開設日（13:00～15:00）	予約締切日	開設場所
法　律（弁護士）	・法律上の難しい問題	1月15日 2月　5日	1月　6日 1月24日	ハワイアロハホール

＊専門相談を希望される方は、事前に申し込みが必要となりますので、湯梨浜町社会福祉協議会羽合支部にご連絡ください。羽合支部 TEL35-2351

ご厚志ありがとうございました

◆令和元年十月一日～十一月三十日

住所	氏名
田後	矢間朋尚
長和田	足立博文
門田	宮城美雪
下浅津	音田英章
久留	石原清美
はわい長瀬	冨山桂子
方面	遠藤秀光
泊	若一裕
龍島	森幹男
別所	錦織一男
方地	宮本義幸
倉吉市	音田誠一
野花	寺地誠喜
久留	林一利
南谷	中本昌年
泊	中嶋孝幸
門田地区農地・水環境保全会	
泊	松井信作
	羽合ひかり園
松崎	渡辺信子
泊	桜井慎二
久留	（故）岩本榮

総額　七八七、五〇〇円

※敬称略。順不同。
※氏名等の記載につきましては、寄付者の同意により掲載しています。

災害ボランティアセンター運営模擬訓練in湯梨浜

12月1日、大規模災害時にボランティアを受け入れるボランティアセンターの運営訓練を湯梨浜町中央公民館で行い町内外から150名の参加がありました。

訓練では震度6弱の地震で多数の家屋が損壊したことを想定し、ボランティア役と被災者役の参加者が災害ボランティアセンター窓口で困り事相談やボランティア登録を行いました。そのうえでがれきや家財道具の撤去といった作業内容に応じてボランティアの派遣先や人数など割り振って調整しました。また、3年前の鳥取県中部地震の反省を踏まえ、実際に一人暮らし高齢者世帯を訪問し災害時に困った事がないか聞き取りを行いました。

参加者の方からは「実際に体験できて良かった。」「地域とのつながりがとても大切。いざという時、お互いが力になれる。」などの意見がありました。

被災者から困り事相談を受付

ボランティアさんに活動内容を説明

日常生活自立支援事業」ってなに?

福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをし、安心して生活できるように支援します。

こんなことで困ったり
不安を感じたことはありませんか?
書類の内容がわからない
通帳やお金の置き場所を忘れてしまう。
ヘルパーに来てほしいけど…。
すぐにお金を使ってしまう。

福祉サービス利用のお手伝いをします。

①福祉サービスを安心してご利用いただけるようお手伝いします。
②日常生活に必要な払い戻しや支払いをお手伝いします。
③大切な通帳や判子、証書などを安全に保管します。

お問い合わせ先　湯梨浜町社会福祉協議会　電話34−6002

第16回 湯梨浜町社会福祉大会

十一月二日、ハワイアロハホールにおいて第十六回湯梨浜町社会福祉大会が開催され、約三百名の参加者で賑わいました。

今回の大会は「一人ひとりが輝き　安心と共感を生む福祉のまちづくり」をテーマに、地域に住む誰もが主人公であることを認め合い、住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らしていくために、あらためて人と人とのつながりについて考え、地域で助け合い、支え合う福祉のまちづくりを目指すことを目的に開催しました。

6回湯梨浜町社会福祉大会
一人ひとりが輝き、安心と共感を生む福祉のまちづくり

開会式・表彰式

式典には湯梨浜町副町長をはじめ、ご来賓の方々にご臨席をいただき、長年にわたり社会福祉事業にご尽力、ご協力いただいた民生児童委員やボランティア、地域に表彰状を贈りました。

湯梨浜町社協会長表彰（敬称略・順不同）

民生児童委員

吉田明美
木口一由
濵本悦子
松原厚子
礒江裕子
清水春美
長保博
中本昌年

ボランティア個人

中井光子
松原厚子
井土美智子
堀春子
岡本多恵子
岡本礼子

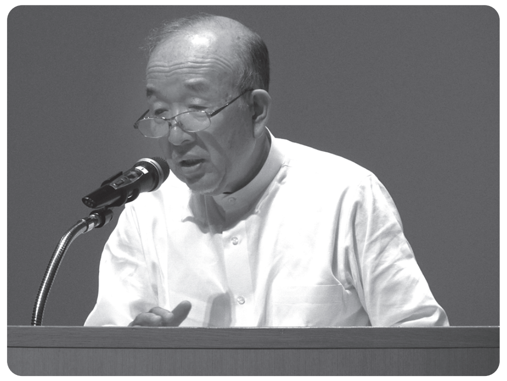
山田澄子
福本憲子
森磋枝子
中村福恵
福井美智代
會見奈美子
米村江省子
小泉信子
濵岡登志恵
林繁
米本敏子
米村千歳

地域の社会福祉活動

久留東区保健福祉会
野方区保健福祉会

認知症診断・介護相
タッチパネル式認知症
早期発見しよう

みんなの家
コーヒー 100円



講演　徳永　進 先生

　地域の取り組み発表では、野方区保健福祉会が、避難訓練の様子を紹介され、災害時における地域の支え合いや、日頃の住民同士のつながりの大切さについて考える機会となりました。

　講演は、鳥取市にあるホスピスケアを中心とした有床診療所「野の花診療所」の院長であり、日本のホスピス医療の先駆者として長年に渡って活躍されている徳永進先生に、看取り医療についてお話しをいただきました。「死」という重いテーマでありながら、ユーモアも交えたお話しで、会場には笑顔も多くみられました。これまで徳永先生が関わってこられた患者やそのご家族とのエピソードは、在宅医療・介護についてあらためて考える機会となりました。また、参加者の方々より素敵なハーモニカの演奏とともに心温まる講演だったという感想も多くいただきました。

　ランチタイムでは、焼きそばや湯梨浜おこわなどの販売を行い、子どもから大人まで楽しく食事をしている姿が見られました。

認知症診断・介護相談

　タッチパネルを使用して、アルツハイマー型認知症の簡易的な診断を行いました。日頃から心配ごとのある方や、自分の状態を知りたいという方などが訪れ、ケアマネージャーに介護相談や予防についてのアドバイスを受けました。

にこにこアロハひろば

　ながせこども園の保育士によるパネルシアターや、手話を使った歌遊び、工作などを親子で楽しみました。また、栄養士による食事相談コーナーにも未就園のお子様を持つ方を中心に多くの相談が寄せられました。

交通安全教室

　倉吉警察署の協力により、三次元CGを使って歩行シュミレーションを体験していただきました。地域住民が安心して暮らすためには、交通安全においても地域ぐるみで取り組むことが必要です。そのためには、一人ひとりが自分の歩行能力を知っておくことも大切です。

ペダル踏み間違え時加速制御装置搭載車の試乗体験

　高齢者の交通事故が増えている現代において、事故を防止するための技術が進歩しています。今回はペダルを踏み間違えたときに、自動でブレーキが作動したり、障害物があることを知らせたりする機能を体験していただきました。

令和元年度 湯梨浜町小地域福祉ネットワーク研修会

竹川俊夫氏

　12月12日（木）湯梨浜町中央公民館にて「小地域福祉ネットワーク研修会」を開催しました。70名を超える地域住民の参加がありました。

　講師として鳥取大学地域学部准教授の竹川俊夫氏を招き、『支えあいと協働で実現しよう!一人ひとりが自分らしく輝く地域共生社会』と題してお話いただきました。

　「これからは、地域共生社会の実現のために地域住民が『他人事』を『我が事』として『丸ごと』支援する仕組みを構築することが求められている。行政と住民の緊密な連携や両者の間に入る社会福祉協議会の専門職の役割が鍵になり、援助を必要とする住民をどのように支えていくのかが問われる。」と述べられました。

湯梨浜町小地域福祉ネットワーク研修会

　今後の取組の参考となる内容が盛りだくさんの研修会となりました。

在宅介護者の集いを開催しました

居宅介護支援事業所

　令和元年10月19日、在宅で要介護者の介護にあたっている介護者様を対象に「在宅介護者の集い」を開催しました。

　当日は、あいにくの雨模様となりましたが、7名の介護者様にご参加いただき「とっとり花回廊」を見学しました。同じ悩みや体験を持つ人たちとの交流を通して、心身のリフレッシュを図っていただき、「数年ぶりに出かけとても楽しかった」「また、気持ちを切りかえて生活できるような気がしました」等の声が聞かれ、有意義な1日となりました。

（この事業は平成30年度湯梨浜町共同募金活用助成事業の助成を受けて実施しました。）

湯梨浜町社会福祉協議会 年末年始の業務のお知らせ

日程 業務内容	12月27日	12月28日	12月29日	12月30	12月31	令和2年 1月1日	1月2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日
事務局・居宅介護支援事業所	通常営業	休業									通常営業
東郷通所介護事業所	通常営業				休業				通常営業		
泊地域密着型通所介護事業所	通常営業		休業	通常営業	休業				通常営業	休業	通常営業
小規模多機能型居宅介護「しじみの郷」	通常営業	営業（ご利用者様の希望に応じて）							通常営業		
訪問介護事業・まごころ配食事業	通常営業	営業（ご利用者様の希望に応じて）							通常営業		
障害者地域活動センター「みんなの家」	通常営業	休業									通常営業
老人福祉センター「東湖園」施設業務	通常営業	休業									通常営業
老人福祉センター「東湖園」浴場業務（営業時間）	通常営業		午後1時~午後6時	午後1時~午後6時	午前10時~午後5時	午後1時~午後6時	午後1時~午後6時	午後1時~午後6時	通常営業		
ながせこども園	通常保育		休業						通常保育		